

わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためです。

マタイの福音書 9章 13節

マタイの福音書8章と9章にはイエス様の数々の奇蹟が記されています。

8章には人々の間に降りてこられたイエス様が悩む人や苦しむ人に寄り添い、必要な助けを与え、主に信頼して生きることが人間にとってどれだけ幸いであるかが記されています。

9章も引き続きイエス様に信頼した人々が救われる出来事が記されます。ただしこの章は、それと共に、次に繋がるいくつかのことも記されています。

9章に続く10章は、マタイの福音書の柱

となる5つの説教の二つ目が記されます。

宣教についての説教です。5〜9章ではイエス様の説教と行動から、主を信じ共に生きることの祝福が示されました。10章ではその福音を告げ知らせるために弟子達が派遣されます。その伏線として、十二弟子の一人マタイがイエス様に招かれ従ったこと（9）、そして、福音を伝える必要性和働き人を求めるイエス様の言葉（35〜38）が記されています。

また9章にはイエス様に反感を抱く人々についても記されます。律法学者やパリサイ

イ人のイエス様への敵意は、最終的には十字架へと向かっていきます。

これらのことは、主を信じる者の群れである教会が、世にあつて福音を知らせる使命を託されており、その一方で、主の福音を妨げる対抗勢力が戦いを挑んでくる緊張関係の中に置かれていることを示しています。主が対抗勢力と対決しながらも人々に福音を語り続けたように、主を信じる者も世にあつて様々な困難を経験しつつも福音に生きることが望まれているのです。私たちがその道を進むためには、主が罪人である私を招いてくださったことへの感謝を持ち続けることと、主との交わりに生きる幸いを知り続けることが大切です。これらを覚えさせてくれるのが礼拝です。

【報告 消息】

・林眞光修養生 8月になると夏季実習期間に入ります。今年は茅ヶ崎、沼津、石岡、横浜の各シオンで礼拝奉仕や子ども会、作業の奉仕依頼が届いています。コロナ禍でキャンプはありませんが、忙しい夏になりそうです。霊肉が守られて良き訓練の時となるようにお祈りください。

蒲田礼拝説教奉仕は9月26日の予定です。

・夏休みを迎えた子どもたちのためにお祈りください。危険から守られて健やかな成長が得られるように。

■8月の礼拝説教者の予定

1日 穂谷牧師

創世記29章21～30節

8日 荻野牧師

マタイの福音書10章

15日 荻野牧師

マタイの福音書11章

22日 荻野倍弘牧師（沼津教会）

《説教応援》

29日 荻野牧師

マタイの福音書12章

■お祈りください

・ホザナデイキャンプ

日程 8月9日（月）

講師 水梨郁河（ふみか）師

会場 蒲田教会

ネット配信を併用し、コロナ禍の感染状況によっては完全オンラインに移行します。

・小学校アウティング

日程 8月28日（土）

場所 金沢八景・海の公園

・第63回シオン霊修会

日程 9月19日（日）～20日（月）

会場 プラザヴェルデ コンベンション沼津

（JR沼津駅徒歩、沼津シオン目の前）

講師 岩上敬人師（JEA総主事、インマ

ヌエル綜合伝道団）

テーマ「キリストのことばを豊かに」